

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】令和 5 年 3 月 29 日(2023.3.29)

【公開番号】特開 2022-40355(P2022-40355A)
【公開日】令和 4 年 3 月 10 日(2022.3.10)
【年通号数】公開公報(特許)2022-043
【出願番号】特願 2022-6993(P2022-6993)
【国際特許分類】
H 0 4 L 5 1 / 0 4 (2 0 2 2 . 0 1)
【 F I 】
H 0 4 L 5 1 / 0 4

10

【手続補正書】
【提出日】令和 5 年 3 月 20 日(2023.3.20)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

メッセージングサービスを提供するための情報処理装置を少なくとも含むシステムであって、

第 1 ユーザの第 1 ユーザ識別情報と関連付けて、第 2 ユーザから前記第 1 ユーザへのメッセージを含むトーク情報を記憶するトーク記憶部と、

1 または複数の制御部とを備え、

前記 1 または複数の制御部は、

1 以上の登録メッセージを取得したことに基づいて、前記 1 以上の登録メッセージを特定する特定情報を出力することと、

前記メッセージが表示されるトークルームとは異なる画面が表示された前記第 1 ユーザの端末からの前記第 1 ユーザ識別情報と前記特定情報のうち第 1 特定情報とを伴う要求に基づいて、前記第 1 特定情報によって特定される第 1 登録メッセージを、前記トーク記憶部に追加することとを実行する。

30

【請求項 2】

請求項 1 に記載のシステムであって、

前記トーク記憶部は、第 1 種別の前記第 1 ユーザ識別情報と関連付けて、第 2 種別の第 2 ユーザ識別情報によって識別される前記第 2 ユーザから前記第 1 ユーザへのメッセージを含む前記トーク情報を記憶する。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 に記載のシステムであって、

前記制御部は、前記第 1 特定情報によって特定される複数の第 1 登録メッセージのうちのいずれかの登録メッセージを、前記トーク記憶部に追加する。

40

【請求項 4】

請求項 3 に記載のシステムであって、

前記制御部は、条件に基づく登録メッセージを、前記トーク記憶部に追加する。

【請求項 5】

請求項 4 に記載のシステムであって、

前記条件は、前記要求の回数または頻度に関する条件を含む。

【請求項 6】

50

請求項 4 または請求項 5 に記載のシステムであって、
前記登録メッセージには、前記第 2 ユーザによって提供されるサービスに関するサービス情報が関連付けられており、
前記条件は、登録メッセージが前記トーク記憶部に追加されたことに基づき、前記登録メッセージに関連付けられた前記サービス情報が取得された回数または頻度に関する条件を含む。

【請求項 7】

請求項 4 から請求項 6 のいずれか一項に記載のシステムであって、
前記条件は、前記特定情報が掲載される掲載場所に関する条件を含む。

【請求項 8】

請求項 7 に記載のシステムであって、
前記条件は、前記掲載場所への遷移の履歴に関する条件を含む。

【請求項 9】

請求項 1 から請求項 8 のいずれか一項に記載のシステムであって、
前記要求の傾向に関する情報を集計する集計部を備える。

【請求項 10】

請求項 1 から請求項 9 のいずれか一項に記載のシステムであって、
前記制御部は、前記第 1 ユーザ識別情報と前記特定情報のうち第 2 特定情報とを伴う要求に基づいて、前記第 2 特定情報によって特定される第 2 登録メッセージを、前記トーク記憶部に追加することを実行する。

【請求項 11】

請求項 10 に記載のシステムであって、
前記第 2 登録メッセージは、前記トークルームとは異なる画面が表示された前記端末からの前記第 1 ユーザ識別情報と前記第 2 特定情報とを伴う要求に基づいて、前記トーク記憶部に追加される。

【請求項 12】

請求項 10 または請求項 11 に記載のシステムであって、
前記制御部は、前記第 2 特定情報によって特定される複数の第 2 登録メッセージのうちのいずれかの登録メッセージを、前記トーク記憶部に追加する。

【請求項 13】

請求項 12 に記載のシステムであって、
前記制御部は、前記第 1 特定情報によって特定される複数の第 1 登録メッセージのうちのいずれかの登録メッセージを、前記トーク記憶部に追加し、
前記複数の第 1 登録メッセージと、前記複数の第 2 登録メッセージとは、一部が共通するメッセージである。

【請求項 14】

メッセージングサービスを提供するための情報処理装置を少なくとも含むシステムの情報処理方法であって、
第 1 ユーザの第 1 ユーザ識別情報と関連付けて、第 2 ユーザから前記第 1 ユーザへのメッセージを含むトーク情報を前記システムのトーク記憶部に記憶することと、
1 以上の登録メッセージを取得したことに基づいて、前記 1 以上の登録メッセージを特定する特定情報を、前記システムの 1 または複数の制御部によって出力することと、
前記メッセージが表示されるトークルームとは異なる画面が表示された前記第 1 ユーザの端末からの前記第 1 ユーザ識別情報と前記特定情報のうち第 1 特定情報とを伴う要求に基づいて、前記第 1 特定情報によって特定される第 1 登録メッセージを、前記 1 または複数の制御部によって前記トーク記憶部に追加することを含む。

【請求項 15】

メッセージングサービスを提供するための情報処理装置であって、
第 1 ユーザの第 1 ユーザ識別情報と関連付けて、第 2 ユーザから前記第 1 ユーザへのメッセージを含むトーク情報を記憶するトーク記憶部と、

10

20

30

40

50

制御部とを備え、

前記制御部は、

1以上の登録メッセージを取得したことに基づいて、前記1以上の登録メッセージを特定する特定情報を出力することと、

前記メッセージが表示されるトークルームとは異なる画面が表示された前記第1ユーザの端末からの前記第1ユーザ識別情報と前記特定情報のうち第1特定情報とを伴う要求に基づいて、前記第1特定情報によって特定される第1登録メッセージを、前記トーク記憶部に追加することとを実行する。

【請求項16】

メッセージングサービスを提供するための情報処理装置に実行させるためのプログラムであって、

第1ユーザの第1ユーザ識別情報と関連付けて、第2ユーザから前記第1ユーザへのメッセージを含むトーク情報を前記情報処理装置のトーク記憶部に記憶することと、

1以上の登録メッセージを取得したことに基づいて、前記1以上の登録メッセージを特定する特定情報を出力することと、

前記メッセージが表示されるトークルームとは異なる画面が表示された前記第1ユーザの端末からの前記第1ユーザ識別情報と前記特定情報のうち第1特定情報とを伴う要求に基づいて、前記第1特定情報によって特定される第1登録メッセージを、前記トーク記憶部に追加することとが前記情報処理装置によって実行される。

【請求項17】

メッセージングサービスに関する処理を実行する端末であって、

前記端末のユーザである第1ユーザの第1ユーザ識別情報と関連付けて、第2ユーザから前記第1ユーザへのメッセージを含むトーク情報を記憶するトーク記憶部と、

制御部と、

表示部とを備え、

前記制御部は、

特定情報によって特定される1以上の登録メッセージを特定するための前記特定情報を取得することと、

前記メッセージが表示されるトークルームとは異なる画面を前記表示部に表示して前記第1ユーザ識別情報と前記特定情報のうち第1特定情報とを伴う要求をすることに基づいて、前記第1特定情報によって特定される第1登録メッセージを、前記トーク記憶部に追加することとを実行する。

【請求項18】

メッセージングサービスに関する処理を実行する端末に実行させるためのプログラムであって、

前記端末のユーザである第1ユーザの第1ユーザ識別情報と関連付けて、第2ユーザから前記第1ユーザへのメッセージを含むトーク情報を前記端末のトーク記憶部に記憶することと、

特定情報によって特定される1以上の登録メッセージを特定するための前記特定情報を取得することと、

前記メッセージが表示されるトークルームとは異なる画面を前記端末の表示部に表示して前記第1ユーザ識別情報と前記特定情報のうち第1特定情報とを伴う要求をすることに基づいて、前記第1特定情報によって特定される第1登録メッセージを、前記トーク記憶部に追加することとが前記端末によって実行される。

10

20

30

40

50